



おおくら

平成

26/4

No.656

おおくら君と冬の花火

— おおくら雪ものがたり —

— 主な内容 —

- 02 | 平成26年度施政方針
- 04 | 平成26年度当初予算
- 08 | 人事異動と職員執行体制
- 10 | 沼の台保育所、沼の台防災センター完成



「生きがい」と「自尊心」
満ちあふれる村づくり

平成26年度 施政方針

はじめに

平成24年末に発足した第2次安倍内閣は、デフレからの脱却を目指し、大胆な金融緩和と財政出動、規制緩和による成長戦略の3つの政策により、大手企業は増収増益を確保し、一部に明るい兆しが見えてきた反面、円安から原油などの価格が大幅に上昇しており、国民生活を直撃するものとなっております。こうしたことから、景気回復は一部の企業やそれを抱える大都市圏に限られ、地方では、未だその恩恵は及ばず、社会全体に閉塞感が広がっております。私は、地方自治を預かる身として、真の景気回復が図られ、地方でもその恩恵を十分に享受できることを切に願うものであります。

さて、村政運営における私の基本姿勢として、知恵と行動力によって着実に村民の福祉を向上させるとの思いの下、これまで一貫して「直接対話による住民総参加の村政」を掲

げてまいりました。今後も、この基本姿勢を踏襲し、村民皆様の福祉の向上と村の発展のため邁進する覚悟でございます。

村議会3月定例会で、本年度の村政の基本となる平成26年度施政方針が村長より示されました。その要旨について掲載します。



えております。政府は昨春秋、米の直接支払交付金の減額・廃止とともに、5年後を目途とした減反の廃止といった農政の転換方針を決定しました。これまでも多くの農家がその都度翻弄されてきており、村として、国の政策に左右されない堅実な農業振興を第1の基本方針とします。

第2の基本方針として、定住の促進と福祉の充実を掲げます。国全体が人口減少や少子高齢化の時代となり、その傾向は本村においても顕著になっております。地域の活性化は、いかに人口減少に歯止めをかけられるかが大きな鍵となっており、村民が安心して子育てができる環境の整備とともに、住んでよかったと思える福祉の充実した村づくりを目指します。併せて、雇用の創出にも意を配してまいります。

第3の基本方針として、人づくり教育を掲げます。私は、住みよい村づくりは人づくりからと考えており、将来を担う若者には、広い視野と識



基本方針

私は、村の基幹産業である農業の活性化なくして村の発展はないと考

に夏秋トマトは、関東圏の市場で好評を得ております。村では、独自の補助制度を設け施設整備等を支援してまいりましたが、今後も継続して施設園芸を振興してまいります。

また、赤松・通り地区の圃場整備事業も、一部を除き平成26年度に面工事が完了する予定です。大規模なトマト団地を形成する計画もありますので、しっかりと支援体制を整えてまいります。同時に、集落営農や農業生産法人の設立や農地集約についても、地域の実情に合った支援を検討してまいります。併せて、山間地域の農業振興のため、村の土地にあった作物の普及に取り組み、また、観光振興の観点からも、やまがた地鶏のブランド化とともに、畜肉の普及について検討してまいります。

さらに今後、農家所得を向上させ農業を起点とした産出額を大幅に増加させるためにも、農商工連携した6次産業化を強力に推進する必要があります。その実践者となる個々の農家の方々の担い手の掘り起こしとともに、意欲ある若者の支援を強力に行ってまいります。

「定住の促進」

村では、村営住宅や子育て支援住宅を設置して定住の促進を図ってお

り、子育て支援住宅については増棟を計画しております。併せて、大蔵村保育所による0歳児からの保育受け入れや学童保育を通じて、子育て環境の整備にも努めてまいります。さらに、各種予防接種については、一部を除く無料接種の体制の整備や人間ドック等の検診結果についての事後指導の充実を図ってまいります。

また、新庄中核工業団地に進出する企業などを対象とした雇用拡大に向けた補助制度の新設などにより、本村住民を優先して雇用していただくような施策の取り組みを強化するとともに、空き家の活用策を検討しながら、地域おこし協力隊の招聘など、インターン、Uターン者を増やしていく施策も検討してまいります。

「人づくり教育」

人づくり教育の理念の下、今後も、学校教育環境の整備に意を配し、学校教育の充実と、おおくら未来塾の継続、事業の拡大により学力の向上を図ります。また、地域の方々のご協力をいただき地域に愛着心を持つ子供たちを育てられるよう地域行事への参加について、教育委員会・学校と連携して努力してまいります。さらに、高校生以上の若者を対象とした海外研修を継続し、視野の広

い担い手の育成を図るとともに、各地区公民館等のリフォームを支援し、各世代の住民が手軽に自己啓発できるように環境整備にも努力してまいります。



平成25年度海外研修より（ドイツにて）

「安心安全な村づくり」

本村の場合、異常気象による記録的な集中豪雨による土砂災害、河川の増水による災害への備えを第1に考えるべきと考えています。村として、村道の安全な通行確保のための改良事業の実施とともに、河川の増水による災害の未然防止のため、関係機関への働きかけを強化するとともに、最上広域市町村圏事務組合と協力し排水ポンプ車の配備についても検討してまいります。また、震災や集中豪雨災害などを

見を身につけること、また、子供たちには地域が一体となって愛郷心の醸成を図るとともに、学習意欲の向上を目指した学校教育の推進など、誰でも・どこでも・手軽に取り組むことができる人づくり教育の充実を図ってまいります。

第4の基本方針として、災害に強い安心・安全な村づくりを目指します。特に、昨年7月には記録的な集中豪雨により、村内4集落が孤立したことは記憶に新しいところであり、日頃からこうした自然災害への備えを的確に行ってまいります。

第5の基本方針として、観光業の振興・再生を掲げます。昨年11月末に肘折希望大橋が開通したことを契機として、肘折温泉を核とした観光業の振興・再生に、進取の気概で取り組んでまいります。

「農業の振興」

本村の農業は、近年、園芸作物による産出額が著しい伸びを示し、特

経験して、改めて住民同士の助け合いの重要性を認識いたしました。今後は、各地区に自主防災組織を立ち上げ、自分たちの安全を地域住民自ら守るといった意識の醸成にも意を配してまいります。

「観光業の振興・再生」

本村の観光業は、震災や豪雪、肘折温泉に通じる県道崩落などにより、大変厳しい状況にあります。昨年11月30日に開通した「肘折希望大橋」を新たな地域資源として、観光誘客に大いに活用していかねばならないと考えます。今年度はJRのデザインেশョンキャンペーンが山形県を主体として展開され、多様な機会をとりえて観光PRが実施されます。村でも、関係機関と協力し、仙台圏や首都圏での観光誘客活動に精力的に取り組んでまいります。さらに、観光振興を側面から支援するためにも、村の新たな特産品開発に意を配してまいります。

終わりに

大蔵村は、県内で最も小さな村ですが、小さな村だからこそできる福祉向上を目指し、村民皆様方が心寄せあった協働の村づくりに邁進する覚悟でございます。

一般会計

目的別の予算額と主な事業内容をお知らせします。

| | |
|--------------------------|------------------|
| 総務費 | 534,780千円 |
| — 村の統括的業務や政策的事業などに使うお金 — | |
| 広域行政の推進 | 165,781千円 |
| 村民海外研修事業 | 5,000千円 |
| 村営バス運行事業 | 3,737千円 |
| 地域活性化広報事業 | 3,200千円 |

| | |
|----------------------|------------------|
| 民生費 | 557,223千円 |
| — お年寄りや児童福祉などに使うお金 — | |
| 障害福祉費 | 104,340千円 |
| 老人福祉費 | 90,917千円 |
| 児童手当 | 54,000千円 |
| 要援護者巡回事業 | 1,200千円 |

| | |
|-------------------|------------------|
| 農林水産業費 | 296,105千円 |
| — 農業振興などに使うお金 — | |
| 戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金 | 46,864千円 |
| 中山間地域直接支払交付金事業 | 40,625千円 |
| 赤松通り地区基盤整備事業 | 20,800千円 |

| | |
|----------------------|------------------|
| 衛生費 | 324,456千円 |
| — 保健衛生やゴミ処理などに使うお金 — | |
| へき地診療所運営費繰出金 | 66,300千円 |
| 広域行政の推進（環境衛生） | 49,435千円 |
| 太陽光発電システム等設置事業 | 30,700千円 |
| ゴミ収集事業 | 12,254千円 |

| | |
|----------------------|------------------|
| 教育費 | 292,379千円 |
| — 学校教育・社会教育などに使うお金 — | |
| 小・中学校管理運営費 | 103,018千円 |
| スクールバス運行管理費 | 34,836千円 |
| 生涯学習センター管理事業 | 14,851千円 |
| おおくら未来塾事業 | 2,500千円 |

| | |
|-------------------|------------------|
| 消防費 | 120,459千円 |
| — 消防体制維持などに使うお金 — | |
| 広域行政の推進（常備消防） | 69,941千円 |
| 消防施設整備費 | 15,192千円 |
| 自主防災組織設立支援事業 | 9,600千円 |

| | |
|------------------------|-----------------|
| 災害復旧費 | 60,967千円 |
| 豪雨や豪雪等による道路・農地等の災害復旧事業 | |

平成26年度当初予算については、5つの基本方針「農業の振興」「定住の促進と福祉の充実」「人づくり教育の充実」「災害に強い安心・安全な村づくり」「観光業の振興・再生」を掲げ、この方針に沿った予算編成を行いました。

- 農業の振興 —**
 - ◎赤松通り地区県営農地整備事業
 - ◎園芸担い手育成事業費への補助(継続)
 - ◎村特産品開発により6次産業化を推進する、農と食による地域の魅力創造事業
- 定住の促進と福祉の充実 —**
 - ◎子育て支援住宅1棟(5世帯分)を新たに建設
 - ◎大蔵村保育所0歳児からの保育受入れ(継続)
 - ◎村内保育所にエアコンを設置
 - ◎中学生までの医療費無料化や各種予防接種に対する助成などの支援対策(継続)
- 人づくり教育の充実 —**
 - ◎中学生を対象とする村営塾(継続)
 - ◎本村の若者を対象とする海外研修事業(継続)
 - ◎先進事例地に学ぶふるさと人材育成研修事業
- 災害に強い安心・安全な村づくり —**
 - ◎村内23地区を対象とした自主防災組織設立支援事業
 - ◎太陽光発電式の街路灯を設置する再生可能エネルギー等導入事業
- 観光業の振興・再生 —**
 - ◎肘折希望大橋に続く新名所づくりを目指す、魅力ある観光地創造事業
 - ◎2次交通の整備、各種ツアーの造成支援、ガイドの育成を図る地域限定旅行業事業化促進事業
 - ◎広報用ペットボトルとマスコットキャラクター制作、村ホームページのリニューアルなどの地域活性化広報事業

| | |
|--------------------|------------------|
| 土木費 | 655,012千円 |
| — 道路整備や除雪などに使うお金 — | |
| 道路新設改良事業 | 199,022千円 |
| 子育て支援住宅建設事業 | 123,618千円 |
| 村道除排雪対策事業 | 105,814千円 |
| 道路維持事業 | 63,400千円 |
| 住宅リフォーム総合支援事業 | 7,500千円 |

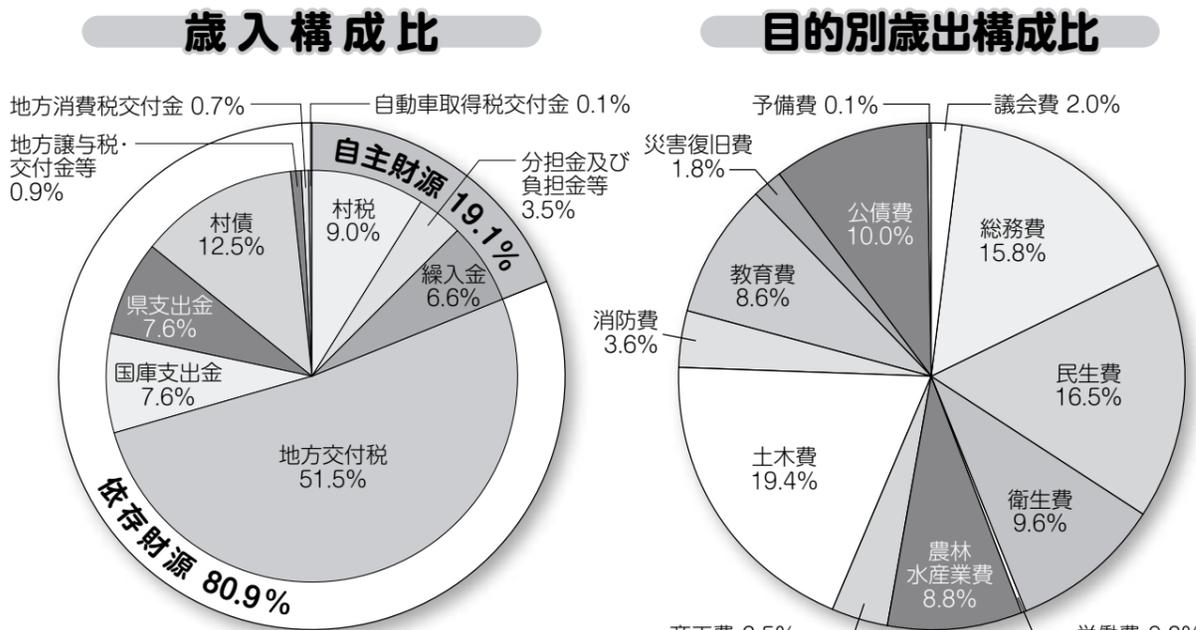
| | |
|------------------|------------------|
| 商工費 | 117,355千円 |
| — 商工業振興などに使うお金 — | |
| 地域活性化促進事業 | 35,199千円 |
| 大蔵村商工会貸付金 | 20,000千円 |
| 魅力ある観光地創造事業 | 3,000千円 |
| やまがたDC特別事業 | 1,000千円 |

平成26年度
一般会計
予算

33億8千万円

前年度比
1億8千万円減額
(-5.1%)

一般会計



特別会計

| 会計名 | 本年度 | 前年度 | 増減率% |
|-------------------|------------|-----------|-------|
| 国民健康保険特別会計 | 4億7,100万円 | 4億8,000万円 | △1.9 |
| 簡易水道事業特別会計 | 1億3,700万円 | 1億5,400万円 | △11.0 |
| 特定環境保全公共下水道事業特別会計 | 1億5,500万円 | 1億4,570万円 | 6.4 |
| へき地診療所特別会計 | 2億2,000万円 | 3億4,400万円 | △36.0 |
| 介護保健特別会計 | 3億2,500万円 | 3億2,100万円 | 1.2 |
| 浄化槽整備事業特別会計 | 3,200万円 | 2,770万円 | 15.5 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 3,300万円 | 3,060万円 | 7.8 |
| 合計 | 13億7,300万円 | 15億300万円 | △8.6 |

一般会計予算の約半分を地方交付税に依存しており、国の施策に左右されやすい厳しい状況下ではありますが、課税客体が極めて少ない本村では村税などの自主財源をできるだけ確保するよう努めています。さらに、村の借入金である地方債や国からの交付金を有効に活用しています。

一方、村の実情に応じた自主的な財政運営を行うことができるよう内部的経費の削減をすすめ、効率的な行財政運営に努めてまいります。



沼の台保育所、沼の台防災センター 沼台生涯学習センター体育館 完成



平成26年3月20日(木)、旧沼台小中学校の跡地に、老朽化に伴い移転、新築が進められていた沼の台保育所が完成し、防災センターと生涯学習センター体育館が併設された複合施設としてお披露目されました。当日行われた開所式では、村関係者や地元の皆さん約40人が参加して、玄関前でテープカットを行い、真新しい施設内に移動して完成を祝いました。

地域の拠点として期待される施設の様子をご紹介します。

沼の台保育所

照明は、全て省エネかつ長寿命でより明るいLEDが使われています。窓は、2重サッシを採用することで断熱性を高めています。また、杉板をふんだんに使うことで、木のぬくもりのあるあたたかい空間が演出されており、全室段差のないオールバリアフリーが特徴です。



▲明るくてあたたかい保育室で元気に遊ぶ子どもたち

沼の台防災センター

防災センターには、水や非常食、災害時の生活必需品などを備蓄する倉庫が設けられ、さらに自家発電機を備えて防災機能を強化しています。

災害発生時は対策本部として活用するほか、防災についての講習会を実施し、地すべりなどの自然災害が比較的多い四ヶ村地区において、日頃から防災意識を高めるための活動に利用していきます。



沼台生涯学習センター体育館

耐震のため、鉄骨等の補強工事を行いました。また、老朽化が進んでいた屋根のふき替えや、壁面の補修、塗装を行い、住民の皆さんが気持ちよく安心して利用いただけるようになりました。



▲旧沼台小中学校の思い出が残る体育館は、防災センターと渡り廊下でつながっています

高橋史郎さん 瑞宝双光章を受章



この度、元教員の高橋史郎さん(清水三)が、高齢者叙勲の瑞宝双光章を受章されました。高橋さんは、これからの社会を担う子弟の教育を熱望し、昭和23年4月より教職の道に入られました。以来、昭和48年4月より教頭歴6年、昭和54年4月より校長歴7年に及び、戦後の激動期から36年余りの永きに亘り、公立小中学校の現場一筋に、義務教育の振興に尽力されました。地域の教育界の指導者として、最上地区の教育振興に尽くされた数々の功績が高く評価され、この度の受章となりました。

高橋さんは、「今なお、地域の方々に先生と慕っていただいて、ありがたくとても光栄に思います。」と受章の喜びを語っていました。誠にめでとございます。

消防庁長官表彰功労章受章

鈴木君徳さん

この度、鈴木君徳さん(大坪)が、消防庁長官表彰功労章を受章されました。鈴木さんは、昭和43年4月に村消防団員を拝命以来、分団長や副団長を歴任し、平成20年6月からは消防団長として堅実なリーダーシップの下、村消防団組織の強化を図り、火災現場等で村民の生命や財産を守るため、45年の永きに亘り消防団活動にご尽力されました。



誠にめでとございます。

固定資産評価審査委員会委員の選任について

任期満了に伴い、4月1日付で、

国分亨さん(通り)が再任、中島信一さん(沼の台)が新任されました。

固定資産評価審査委員会は、中立的・専門的な立場から固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服の審査及び決定を行い、固定資産税の課税の公平を保つため、議会の同意を得て村長より選任されるものです。

今後ともご尽力下さいますようよろしく申し上げます。



中島 信一氏 (沼の台)



国分 亨氏 (通り)



▲「枝郷石高相改指上帳」深沢村、今小屋村の部分

- (先月号より続き)
- 枝郷深沢村
- 一 高式石五斗壹升三合 本畑 本田
 - 一 同四斗五升七合 本畑 居屋敷
 - 一 同三斗七升七合 本畑
 - 一 同九斗式升七合 新畑
 - 一 家数三軒 × 四石式斗七升四合 新畑
- 枝郷今小屋村
- 一 高式石式斗五升四合 本田
 - 一 同八斗五升九合 新田
 - 一 同式斗四升 新畑 居屋敷

**写真と史料で
振り返る我が大蔵村**

南山村の
「枝郷石高相改指上帳」について③

第10回
文・文化財保護委員 熊谷 勝保

水原官右衛門様
(解説)

旧南山村は、新庄藩時代は南本町郷に属し、水原官右衛門は代官である。当時の南山村の庄屋柿崎弥兵衛は、幼名「長助」から「太右衛門」となり、のち「弥兵衛」を名乗る。室は、白須賀村の金太夫の娘とある(「柿崎家系図」)。

弥兵衛は、延享元年(一七四四年)47才で庄屋となり、宝暦12年(一七六二年)67才で死去している。のちに、南山村庄屋となる。柿崎弥左衛門家は、弥兵衛家からの分家である。また、幅、柳湖、今小屋、深沢に集落があるのは、当時の肘折街道がそこを通ったことによる。

- 同石石壹斗五升四合 新畑
家数六軒 × 四石五斗七合
- 枝郷菅谷地村(現柳湖)
- 一 高三升 畑開 本田
 - 一 同三石三斗九升三合 新田
 - 一 同五斗八升三合 本田
 - 一 同式斗三升 新畑 居屋敷
 - 一 同式石六斗四合 新畑
 - 一 家数六軒 × 七石壹斗四升八合 新畑
- 右之通当村枝郷石高所持之者相改、家数ともに書附差上申所仍而如件
寛延四年四月
南山村庄屋
柿崎弥兵衛(印)

**月山ジオパーク構想シンポジウム
肘折で開催**



3月14日(金)、月山ジオパーク構想シンポジウムが肘折いでゆ館で開催されました。この構想は、月山周辺の貴重な資源や地質を保全すると共に教育や観光に活かし、地域社会の活性化や振興につなげようとするものです。月山周辺の鶴岡市、庄内町、西川町、大蔵村、戸沢村の5市町村の関係者約70人が参加して、基調講演や先進地の話題提供を受けてパネルディスカッションが行われ、構想の実現に向けて活発な意見を交換しました。

**肘折で待ってるよ!
おおくら君20世完成**



3月19日(水)、肘折いでゆ館前の広場に作っていた巨大雪だるま「おおくら君」の完成式が現地で行われました。お披露目された20代目のおおくら君は、高さ13.12m、ウエスト100mの大きさで、約7500トンもの雪が製作に使われました。目が「20」になっているのが特徴で、にこやかに笑っている顔は、林香織さん(大蔵中1年)がデザインしました。完成式に参加した肘折保育所の子どもたちは、隣に造られたすべり台を早速楽しんでいました。

**ホットニュース
—WARMHEARTED REPORT—**

**地域素材を活かして「大蔵」らしく
美しい村づくり講演会**



3月1日(土)、日本で最も美しい村づくり講演会が中央公民館で開催されました。「日本で最も美しい村」連合理事の杉一浩氏を講師に迎え、未来に向けた村づくりについて加盟町村の先進事例を紹介していただきながら、約60名の参加者の皆さんと学び合いました。「今あるもので何が活かされてないかを考えることが大事。果敢にチャレンジし、住民が生活の営みに誇りが持てる素晴らしい村づくりを目指してもらいたい。」といったお話をいただきました。

**Oh!蔵SPORTキッズダンス
「TUY社長賞」受賞!**



この度、TUY放送CMダンス「ロックオン」に出場したメゴ☆キッズohkuraが、TUY社長賞を受賞しました。肘折希望大橋完成を祝う横幕を背景に、33名の大蔵っ子の元気ハツラツとしたダンスが評価されたものです。受賞の知らせを聞いた子どもたちは、歓声をあげて喜んでいました。

**読んであげたい
あぐり1冊の
「てんせつのおんぼろ
あぐり」**

作 サトシ
絵 よしながいづたく

巨大あんまん?伝説?一体誰が運ぶの...?

これは、「あんまん」をまるごと運ぶ不可能に思える挑戦に命をかけて挑んだ、アリたちの勇気と知力と努力の物語です。そこにいたのは、ものすごくマツチヨなアリヤマ・アリロウ。

※中央公民館で借りられます。読み聞かせ時間「7分」。

**診療所に
長谷川佑介先生
が着任**

新しい医科医長に、長谷川佑介先生を4月1日からお迎えします。

長谷川先生は鶴岡市のご出身で、自治医科大学を卒業後、県立新庄病院、県立中央病院に勤務されてきました。大蔵村におかれましても、診療所を拠点とした地域医療の発展にお力を発揮していただきますようよろしくお願いいたします。

また、金田卓也先生は、3月31日をもって離任されました。1年間ありがとうございました。

5月18日(日)「モンテディオ山形 VS 松本三雅FC」市町村応援デー
詳細は教育委員会まで ☎75-23323

INFORMATION

お知らせ



第18回県北歌謡グランプリ・県シニア歌謡選手権大会

◎日時 4/13(日) 開場8:30 開演9:00
◎場所 鮭川村農村交流センター
◎入場料 1,000円 (老人クラブ会員無料)
◎部門 ①一般②シニア(60歳以上)③振興会
◎ゲスト 県歌謡振興会歴代グランドチャンピオン
☎ 最北歌謡振興会 溝口 23-7433

第6師団創立52周年・神町駐屯地創立58周年記念行事

◎日時 4/20(日)8:00~15:00
◎場所 陸上自衛隊神町駐屯地
◎内容 観閲式、観閲行進、訓練展示、音楽演奏、戦車等の体験搭乗、各種アトラクション等
☎ 第6師団司令部広報室 0237-48-1151(内線5374)

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの皆さまへ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付の日から10年以内毎に写真の書換えをしなければならない規定となっています。未だ写真

の書換えをされていない方は、速やかに手続きをされるようお知らせします。
☎ (一財)消防試験研究センター 山形県支部 023-631-0761

NTT東日本の電話帳の配達と回収について

NTT東日本では、4月中に順次、新しい電話帳を各家庭や事業所へお届けします。現在お使いの電話帳は配達時に回収しますので、配達員へお渡しください。不在時で配達員に古い電話帳を渡せなかった場合は、後日改めて回収に伺いますのでご連絡をお願いします。
☎ タウンページセンタ 0120-506-309

社会保障と税の一体改革説明会 in 山形

◎日時 4/24(木)13:30~15:30
◎会場 山形ビッグウイング
◎参加費 無料
◎定員 先着100名程度
◎申込 東北財務局HPをご覧ください
◎締切 4/21(月)まで
☎ 山形財務事務所総務課 023-641-5177

新庄信用金庫が 村の収納代理金融機関に

新庄信用金庫本店および支店で、大蔵村の公金(税金、上下水道料、保育料等)のお支払いができるようになりました。
☎ 新庄信用金庫 22-4222
また、下記指定金融機関等では引き続き、納付書による納付・

口座振替がご利用できます。
◎JA山形もがみ大蔵支店
◎山形銀行新庄支店
◎荘内銀行おおくら支店
◎きらやか銀行新庄支店
※郵便局では、口座振替のご利用はできませんが、納付書による納付はできません。

「大蔵村住宅リフォーム補助制度」のお知らせ

次の5分野のいずれか一つを含むリフォームで、村内又は県内業者施工の工事を補助対象とします。
部分補強(耐震化)・省エネ化・克雪化バリアフリー化・県産木材の利用
◎補助金額 村内業者の場合 工事費の20%で上限50万円
県内業者の場合 工事費の10%で上限20万円
☎ 役場地域整備課維持管理係 75-2102

「山形デスティネーションキャンペーン(山形DC)」開催!

平成26年6月14日から9月13日まで、地方自治体と地域の観光事業者等がJ Rグループと連携して行う、日本最大規模の観光キャンペーン「山形デスティネーションキャンペーン」が開催されます。
県内外のお知り合いの方に、ぜひ山形へお越しくださるようお声がけください。また、DC期間中はたくさんのお客様が山形県を訪れますので、みんなであたたかく歓迎しましょう。



水道・下水道・浄化槽使用料、村施設使用料の改定について

消費税率の引き上げに伴い、平成26年4月1日より、下記料金が改定されます。ご理解とご協力のほどお願いいたします。
なお、詳細につきましては各担当課にお問合せください。

- 担当 役場地域整備課上下水道係 ☎75-2102
▷水道使用料 ▷下水道使用料 ▷浄化槽使用料
担当 教育委員会生涯学習係 ☎75-2323
▷中央公民館使用料 ▷赤松生涯学習センター使用料
▷南山交流センター使用料 ▷沼台生涯学習センター使用料
▷肘折生涯学習センター使用料 ▷野球場使用料
担当 役場産業振興課商工観光係 ☎75-2105
▷ふるさと味来館使用料

平成26年4月から お子さんの定期予防接種が広域化となります

大蔵村ではこれまで、予防接種を大蔵村診療所のみで実施していましたが、平成26年4月から、予防接種の広域化を実施することとなりました。
▷大蔵村診療所や村と契約している県内の医療機関で、予防接種を受けることができます。
▷対象者には事前に必要書類を送付いたしますが、これまでのように日時や場所の指定は行いません。予防接種を行う際は、保護者の都合に合わせて、医療機関と個別に予約を行って接種することになります。
▷接種可能な医療機関や予防接種を受ける際に必要な書類については、個別に送付される通知をご覧ください。
☎ 問合せ 役場健康福祉課健康衛生係 ☎75-2104(内線272)

戸籍の窓

(2月16日~3月15日届出分)
お誕生おめでとう
地区 お名前 (保護者名)
肘折 早坂 薫ちゃん(隆一)
お悔み申し上げます
地区 お名前(年齢) 世帯主
清水一 佐藤 正廣(84) 光 男
赤松 斉藤福次郎(89) 和
肘折 横山 昌子(85) 重 樹
肘折 須藤 昭子(86) 修 一
○届出の際に、掲載希望の確認を行っています。窓口にお申し出ください。



人のうごき
世帯数 1,099戸 (1,103戸)
人口 3,615人 (3,741人)
男 1,765人 (1,802人)
女 1,850人 (1,939人)
出生 男1人 女1人 計2人
死亡 4人 4人 8人
転入 1人 2人 3人
転出 2人 5人 7人
※平成26年2月末現在 ()内は昨年同期

放射線の測定・検査結果を公表します

大蔵村空間放射線測定結果
測定日 測定場所 大蔵小中学校グラウンド 大蔵村保育所グラウンド 赤松生涯学習センター駐車場 沼の台保育所グラウンド 肘折いでゆ館前広場
測定値 0.04 0.04 0.05 0.05 0.05 0.06 欠測 欠測 欠測 欠測

測定方法:地上50cmと1mの高さで測定しました。
測定機器:シンチレーション式サーベイメータ

夜間・休日応急診療所
新庄市保健センター内に開設
新庄市夜間休日診療所
☎ 29-16300
夜間診療時間 内科・小児科
19時~21時30分
休日診療 祝日・12月17日~19日
9時~17時30分
☎ 22-1211

3月の日誌
3月定例会議
大蔵村自治功労者表彰式
大蔵中学校卒業式
大蔵小学校卒業式
沼の台保育所、沼の台防災センター、沼台生涯学習センター開所式
おおくら雪ものがたり習センター開所式
肘折保育所卒園式
沼の台保育所卒園式
大蔵村保育所卒園式
28日(金) 大蔵村保育所卒園式
24日(月) おおくら雪ものがたり習センター開所式
22日(土) 肘折保育所卒園式
20日(木) 沼の台保育所、沼の台防災センター、沼台生涯学習センター開所式
18日(火) 大蔵小学校卒業式
16日(日) 大蔵中学校卒業式
12日(木) 3月定例会議
4日(火) 第34回健康のつどい
2日(日) 3月の日誌

ご卒園・ご卒業おめでとう！
卒業式スナップ集



大蔵中学校卒業式
 (卒業生34名)

3/16

春、弥生・・・
 あたたかい光と風に包まれて、
 感謝と希望を胸に学び舎を巣立つ
 子どもたち。
 村内の卒園・卒業式の様子を写
 真でお伝えします。



大蔵小学校卒業式 (卒業生31名)

3/18



肘折保育所卒園式 (卒園児童3名)

3/24



沼の台保育所卒園式 (卒園児童5名)

3/26



大蔵村保育所卒園式 (卒園児童23名)

3/28



編集と発行 ●山形県最上郡大蔵村役場総務課 電話 (0233) 75-2111
 ホームページ 検索 URL <http://www.vill.ohkura.yamagata.jp/>
 メールアドレス info@vill.ohkura.yamagata.jp